

## 悪路を突き進む



\* 津波・大規模風水害対策車を初導入

\* 自然と調和する石橋文化センター

\* 新型コロナウイルスの予防・支援策

\* シリーズ 共に生きる

久留米広域消防本部に県内で初めて水陸両用バギーが導入されました。今までの緊急車両が行けなかった土砂崩れや浸水している地域など災害現場へ迅速に向かうことができます。

新型コロナウイルスの影響で、掲載している内容などが変わる場合があります。市ホームページ、問い合わせ先で確認してください



市ホームページ



バギーを収納する「津波・大規模風水害対策車」。救助活動に必要なポートなども搭載



ドローンを使った水難救助訓練。流れる水難者を見失わずに追うことができます



バギーは放水銃も備え消火活動も行つてくれます

久留米広域消防本部に「津波・大規模風水害対策車」を初導入

# 災害救助に新しい力

全国各地で自然災害が多発しています。久留米市も3年連続で大雨に見舞われ、浸水被害が発生。大規模災害に立ち向かうには、消防署域を超えた活動が必要です。新たな機材を導入し、高度な人命救助に取り組む久留米広域消防本部取材しました。



新たな装備を使う高度救助隊の隊員。久留米消防署東出張所に常駐し、管轄する全ての市町で活動

## 都道府県を越えた災害救助

久留米広域消防本部は、久留米市、大川市、小都市、うきは市と大刀洗町、大木町の4市2町を管轄しています。消防署は久留米、三井、浮羽、三潞、大川の5カ所。災害が発生したら、まず消防署単位で救助活動を開始します。消防本部はリアルタイムで出動状況を確認しながら各署に指示を出し、被害の大きい所へ応援部隊を動かすなど臨機応変に対応しています。今年7月の豪雨では、家から避難するのが遅れ、浸水で孤立した人の救助が主でした。

8月26日に三井消防署での訓練で初披露されたバギー。倒木を想定した丸太の上を難なく乗り越えることができます。担架も載せることができ、けが人を迅速に運べます

## 活動を広げる新たな配備

今年の8月、消防本部に「津波・大規模風水害対策車」が配備されました。水陸両用バギーやライフジャケットなど、救助に欠かせない資機材を搭載。救助にかかる時間の短縮や能力の向上が見込めます。平成30年7月豪雨の発生で消防庁が新しい装備の意向を調査。消防本部は浸水地域での人命救助や土砂災害への対応と、県外への応援活動も想定して、迅速に行えるよう配備を希望しました。

消防本部はドローンを使った救助活動も行っています。被災地に飛ばし、上空からいち早く状況を確認します。赤外線温度を感じて、遭難者を見つけることもでき、上空で止まることで目印になります。撮影した動画は記録して、次の救助活動に生かします。新しい装備で救助の幅を広げ、皆さんの命を守っていきます。

久留米広域消防本部のホームページへ  
詳しくはQRコード



TEL 0942-338-5158  
FAX 0942-338-5172



## 早めの行動を意識して

災害時の心構えについて高度救助隊の秋山寛次さんに聞きました。

久留米消防署の観測で7月豪雨の雨量は786mm、平成30年の709.5mmを超えました。にもかかわらず、通報件数は平成30年の240件に対し、今年は111件と大幅に減少。皆さんの意識が高まっている結果かもしれません。消防本部は新しい機材の導入で迅速化に努めていますが、毎年のように大規模災害が発生し、今までの消防救助では助けられなくなる可能性もあります。命を守るために「自助」の意識を持って早めの行動を取ってほしいです。

7月豪雨の航空写真。合川町は短時間で浸水しました



災害に備え、消防を県単位でまとめた「緊急消防援助隊」が組織されています。消防本部もこれまで福岡県隊として東日本大震災や熊本地震など多くの災害現場で救助活動を行ってきました。昨年、土砂災害や風水害に対応する新たな部隊が創設され、消防本部も登録。激しさを増す災害に対応する体制が強化されました。

■水陸両用バギー  
4～6人乗りで8輪駆動。エンジンは812ccの3気筒で57馬力。時速35kmまで出すことができます



## 28の消防分団に救助用ボート配備

久留米市には43の分団があり、1,497人の消防団員がいます。消火活動以外にも台風、豪雨など自然災害時での救助活動も行います。平成24年の九州北部豪雨では、市内の広範囲が浸水。地域の人からの救助要請から救出活動までに時間がかかっていました。現在、筑後川洪水ハザードマップで浸水が想定される地域の28の分団に組み立て式救助用ボートを配備。消防署と連携しながら、迅速な救助活動を行っています。



救助ボートを使って安全に避難



自然と調和する石橋文化センター

# 秋映えスポット再発見

四季折々の花が咲き誇る久留米の名所・石橋文化センター。これからの季節は、バラが園内を彩り、紅葉、ケヤキ、イチョウが色づき始めます。秋のお薦めスポットを同センターの職員が紹介します。 ①石橋文化センター (☎ 0942・33・2271、FAX 0942・39・7837)

楽水亭の窓越しに見る景色はまるで一幅の絵のようです。店内は、久留米餅のタペストリーが飾られ、落ち着いた雰囲気。食事をしながら日本庭園を一望できます

バラのエキ斯塔っぷりのソフトクリーム。テークアウトの一番人気



日映え!!



約 400 品種 2,600 株のバラが開花します

23日祝

【ローズガーデンコンサート】  
開催日 10月31日(土)、11月1日(日)、3日(祝)、21日(土)、22日(日)

美術館の隣に「和のゾーン」があります。池や滝、梅林の周りに散策路を巡らした日本庭園で、正二郎氏が自ら構想したスポットです。耳納連山の山石も使用されています。真っ赤に染まった紅葉と3mの高さから流れる滝の水音は、どことなく異空間。鈴虫の鳴き声を聞きながら、ゆっくりとした時の流れを感じることができます。10月中旬から見頃を迎えるバラ園では、ガーデンコンサートを開催。秋風に乗る生演奏を楽しむことができます。

聴く 正二郎氏が愛した日本庭園



開園時にあった50mプールの飛び込み台

日映え!!

ペリカン噴水が有名やけど、かっぱ噴水もある。朝イチに水を出す勢いはすごかよ〜

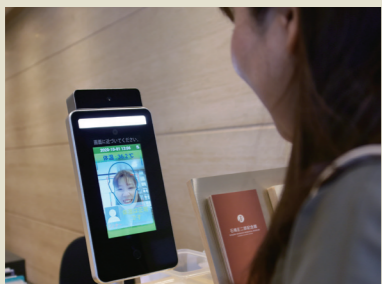


石橋文化センターの中心に位置し、象徴になっているのが、美術館です。昭和31年にプリチストンの創業者・石橋正二郎氏が同センターを寄贈した当初から、美術館は久留米市の文化芸術の拠点として、多くの皆さんに親しまれてきました。平成28年に石橋美術館から久留米市美術館へ。市美術館になって、これまで24回の展覧会を開催し、入館者は35万人を突破しました。さまざまな時代や国内外の美術作品と出合える場所です。石橋正二郎記念館では、郷土を愛し、自然を愛し、久留米を「楽しい文化都市」にしたいと願った正二郎氏の一生や同センターの歴史を学べます。

観る 名画と出会う美術館

## コロナ対策して散策を

園内では人と人の距離にゆとりを持ってください。マスク着用、小まめな手洗いをお願いします。



美術館や記念館は、顔認証付き検温器などを導入し、非接触を進めています

「石橋文化センターホームページ」へ



詳しくはQRコード

記念館で正二郎氏の肉声が聞けます。美術やふるさとへの思いが伝わります

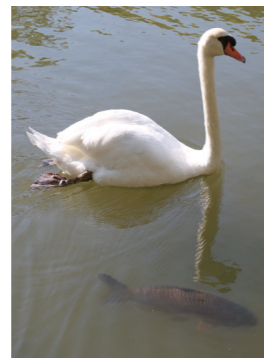


日映え!!



季節によって見せる表情が変わる「一丈の滝」。紅葉が色づく絶景です

鳥類センターから来た白鳥。優雅に泳ぐ姿に癒やされます



蒸し鶏にローズhipジャムソースを添えたバラ御膳。10月17日(土)から11月13日(日)まで。数量限定です



星野村の抹茶を使った和パフェ。飲み物もセット

日映え!!

昭和46年に休憩所として完成した「楽水亭」は、平成18年にカフェ&ギャラリーショップにリニューアルしました。藍胎漆器や久留米餅などの地元の特産品を販売。地元産の食材を使った御膳やスイーツも提供しています。絵画をイメージしたミュージアムケーキセットも人気。テークアウトできるホットドッグやたい焼きを食べながら、散策するのもお薦めです。

食べる 久留米が凝縮 楽水亭

オススメは、来年度の子どもカレンダー。シールもついています



久留米文化振興会 松枝奈緒さん

えりすぐりのアートグッズや美術館オリジナルグッズを販売

ミュージアム ショップへGo

久留米文化振興会 合瀬健史さん



美術館内の休憩室から見える景色は、絵画そのもの

# 一人一人の感染予防が冬季の流行を防ぐ



医師として、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとした市の公衆衛生分野を統括しています

久留米市保健所長  
内藤美智子さん

久留米市における新型コロナウイルスの感染状況の傾向と、冬にかけて流行が予想されるインフルエンザを含めた感染予防対策について、保健所長に聞きました。

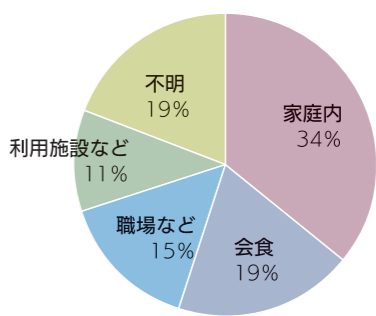
## 7月以降は若者中心

3月から5月にかけて最初に感染が拡大し、7月中旬から9月にかけて再度感染拡大のピークが到来しました。2回目の感染ピーク時は、当初20代が感染者の大多数に上っていました。その後幅広い世代に広がっていきました。感染経路は、家庭内が34%、会食の場が19%で、全体の50%以上を占めています。

## インフルエンザの流行期

10月から3月まではインフルエンザが流行する時期です。特に12月から2月にかけて寒い時期にピークを迎えます。新型コロナウイルスとインフルエンザは症状が似ているため、判断が非常に

■感染者の感染経路 (7月以降)



難しいです。今年は一一人一人が今以上に感染予防を徹底することが大事です。重症化しやすい65歳以上の人は、無料でインフルエンザの予防接種が受けられます。ぜひ利用してください。

インフルエンザワクチンは接種後2週目から5カ月程度効果があるといわれています。流行のピークに備え、早めの接種をお勧めします。予防接種は重症化を防ぐ効果があり、医療現場の負担を軽減することにもつながります。

## 感染リスクを知って予防

新型コロナウイルスインフルエンザも感染の原因は「飛沫」と「接触」で、予防法も同じです。手洗いやマスクの着用、人との距離をできるだけ2m空ける、3密を回避するなどの基本的な感染予防を続けてください。

適度な運動や、食事による十分な栄養の他、睡眠で免疫を高めることも大事です。体調が悪いときは、無理をして学校や会社に行かず、しっかりと休んでください。

- 次の7つの場面は特に感染のリスクが高いといわれています。
- ① 飲酒を伴う懇親会、② 大人数や深夜におよぶ飲食、③ 大人数やマスクなしでの会話、④ 仕事後や休憩時間、⑤ 寮などでの集団生活、⑥ 閉鎖空間での激しい呼吸を伴う運動、⑦ 屋外活動の前後の車での移動や食事。

このような場面では、特に感染予防を意識した行動をしてください。

## 実践型の感染予防講座も

多くのPCR検査を行うことができるよう、10月中旬から地域外来センターを2カ所増設し、全3カ所でPCR検査などを行っています。全ての医療機関ではありませんが、9月23日から順次かかりつけ医でも検査ができるようになっていきます。

新型コロナウイルス予防と啓発のため、団体向けに手洗いの実践をはじめとした、新型コロナウイルスに関する講座も行っていきます。高齢者や障害者の入所施設には専門家を派遣。消毒方法や感染の発生が疑われる場合の対応方法など実践的なアドバイスを行います。

市ホームページ「新型コロナウイルス情報」へ詳しくはQRコード

◎保健予防課 ☎0942・30・9730、FAX0942・30・9833

# 各種取り組みを活用して

国や県は、アプリなどの各種取り組みを行っています。市の支援制度の申請締め切りも、再度確認をしてください。

## 接触確認アプリを活用して

厚生労働省は接触確認アプリ「COCOA」を開発しています。スマホの近接通信機能を利用して、過去2週間で感染者と1m以内、15分以上接触していた場合に、通知が届きます。個人情報共有されません。通知があった場合は、症状がなくてもPCR検査を受けることができます。問い合わせ先に連絡してください。

◎市新型コロナウイルス相談センター ☎0942・30・9335、FAX0942・30・9000



「COCOA」のロゴマーク

## 対策している店の目印に

県は、ガイドラインに沿った感染防止対策全てに取り組む企業や店に「感染防止宣言ステッカー」を発行しています。会食や宴会にはできるだけステッカーのある店を選びましょう。

## 10月30日(土)締め切り間近

企業や事業者向けの各種支援制度の申請漏れがないよう、再度確認してください。

## 新しい生活様式対応応援金

飲食店や小売店などで消毒液の設置などの感染対策を行った事業者へ応援金を支給します。

◎事業者支援コールセンター ☎0942・30・9750、FAX0942・30・9824

## 観光・MICE支援金

感染防止対策や業態転換などに取り組む宿泊・MICE施設、タクシー、観光バス事業者に支



市内の多くの店でステッカーを掲示

## 雇用調整助成金申請支援

国の雇用調整助成金などの申請書類作成を社会保険労務士に初めて依頼した小規模の事業者に上限10万円で全額補助します。

◎労政課 ☎0942・30・9046、FAX0942・30・9707

援金を支給します。

◎観光・国際課 ☎0942・30・9137、FAX0942・30・9707

市ホームページ「企業・事業者向け支援」へ詳しくはQRコード

## 地域で頑張る皆さんにエールを送ろう

コロナ禍でも奮闘する皆さんにインタビューしました。

## リモートで高校最後の文化祭

新型コロナウイルスの影響で体育祭は中止になりましたが、文化祭は生徒会や先生のサポートもあり、感染対策を行った上でなんとか開催することができました。私は体育祭のブロック長として準備を進めていましたが、中止になったため文化祭のリリーダーになりました。「ガールズコレクション」と題したファッションショーとダンス、つまようじで絵を描くつまようじアート、壁画をみんなで見せました。

新型コロナウイルス対策で、今までのように、友人や家族などを招くことはできませんでした。体育館での3密を防ぐため、収容人数も制限。各ブロックの出し物の時は、他のブロックは教室でモニター越しに鑑賞しました。本番に向けたダンス練習なども



「リモート鑑賞でしたが、思い出がまた一つ増えてうれしいです」と語る吉富さん

チームごとに部屋を決め、換気を行うなど予防を徹底しました。

文化祭は、生徒同士が一致団結し、絆が深まる大事な行事です。リモートでの鑑賞や新型コロナウイルス対策を意識しながらの準備など、大変なこと数多くありましたが、多くの人の協力で無事に開催。高校生活最後の文化祭が、忘れられない思い出になりました。

シリーズ 今、気づき、じんけん

共に生きる 4

# 1人に背負わせず みんなで支える

国は10月から性暴力被害相談の短縮ダイヤル「#8891」を開設し、被害者の支援を強化しています。被害者の現状について、のぞえ総合心療病院副院長の堀川智史さんに聞きました。

## 無意識のうちに自分を抑え込む

性暴力被害に遭うということは、自分だけの場所を侵されることです。あらがえない場合が多く、自分を抑え込んで行為を受けることが唯一の生き延びる方法になることもあります。不眠やさまざまな依存症などの治療の中で話を何回も聞いていくうちに性暴力が原因だと気付くことも多いです。受けてしまった結果、さまざまな場面で嫌と言えずに我慢したり、頑張り過ぎたりすることが起きます。何かに没頭して記憶にふたをする人も。何事もなく日常を過ごしているように見えても、被害者は無意識に感情をため込んでいるのです。最終的に無理が効かなくなり別の症状として現れることがほとんどです。

## 表に見えている人は氷山の一角

性暴力の実態は、以前より認知されるようになって



堀川智史さん

病院は女性医師・心理士が参加する性被害者の集団療法を行っている。久留米市性暴力被害者支援カードの作成に協力するなど病院全体で啓発に努める。昭和58(1983)年生まれ

て、関係機関との連携も取れてきています。それでも表に見えているのはほんの一部です。性暴力の加害者は知り合いが9割といわれます。相談したくても、人間関係が壊れることを恐れてできないことが多いんです。やっと相談できたとしても「あなたにも責任がある」、「なぜ逃げなかった」と言われると、自分が悪かったと自分自身を責めてしまいます。誰かとつながり、支援が必要なのにできない状況に追い込まれます。周りに頼ることもできず、受診や相談にまで結びつかない人が数多くいることを理解してください。簡単ではないかもしれませんが、今、苦しんでいる人には、相談窓口・電話を利用したり、治療を受けたりなど誰かとつながってほしいです。

## 一緒に考えられる社会に

性暴力被害は身近で起きていることをもっと知ってほしいですね。誰にでも起こり得ることです。何が「性暴力」なのかを知ること、正しい知識を持つこと、関心を持つことが大事です。被害を受けた人から相談を受けたら、「あなたは悪くない」と伝えてください。自分は一人ではない、周りに理解してくれる人がいると分かるだけでも安心感が違います。もし自分が被害を受けたとしたらどうしてほしいか、自身に置き換えて一緒に考えてほしいと思います。一人一人が想像力を働かせるだけで、本人だけに背負わせない、周囲や病院など関係機関も含めて協力して支えていく社会に変わっていくと思います。

男女平等政策課

(☎0942・30・9044、FAX 0942・30・9703)



研究会のメンバーは、苗の高さや幹の太さ、葉に傷がないかを見ながら採点します

## ミカン苗木の生産日本一 田主丸の若手生産者が互いを評価

10月2日、田主丸のミカン苗木の若手生産者で構成する「福岡苗木研究会」は、23力所の畑を回り、害虫の付き具合や生育状態を採点し合う互評会を開催しました。田主丸町は全国でも有数の植木や苗木の産地。特にかんきつ類の苗木生産は日本一です。ミカンの8割は、田主丸の苗木から育っています。会長の小西博晃さんは「生産者が共に切磋琢磨してこそ、栽培技術を向上できる。これからもミカン苗木のまち田主丸を全国にPRしたい」と話しました。

## 明星ねぎみそで応援 筑水高校の生徒が商品開発

筑水高校の生徒が「チーム筑水発！明星ねぎみそ」を開発し、10月5日に市長へ報告しました。市特産の明星ねぎと、同高校で作る自家製のみそを使った商品です。シャキシャキとした食感で甘みがあり、白ごはんに良く合います。食品流通科3年の岡本拓斗さんは「調味料の配合にもこだわりました。多くの人に食べて知ってもらうことで、7月豪雨で被害を受けた農家を応援したいです」と語りました。10月7日から道の駅くまてで販売しています。



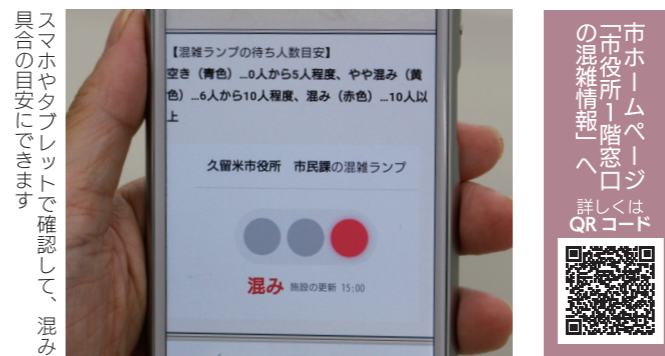
地元産の明星ねぎを使用。免疫活性化効果もあります。

## 市政の動き

### 混雑状況が見える

久留米市は10月8日から「混雑ランプ」サービスを、九州で初めて導入しました。市役所窓口の混み具合を市ホームページで確認することができます。導入したのは、本庁舎市民課、健康保険課、医療・年金課です。「空き」「やや混み(黄)」、「混み(赤)」の3色で状況を表します。更新は1時間おきの予定。事前に確認し、密を避けて来庁することができます。

情報政策課 (☎0942・30・9060、FAX 0942・30・9708)



スマホやタブレットで確認して、混み具合の目安にできます

### 2校最後の運動会

9月26日と27日に下田小学校と浮島小学校最後の運動会が開催されました。2校は来年度、城島小学校と統合予定。多くの地域の方に見守られながら、最後の運動会が行われました。浮島小4年生の鈴木花奈さんは「みんなで練習も頑張ったので楽しい運動会でした。不安もあるけれど、来年新しい友達と運動会ができるのが楽しみです」と話しました。

学校教育課 (☎0942・30・9217、FAX 0942・30・9719)



下田小学校では、児童と地域の人が一緒に競技や演目に参加しました



無理をする人が多いので、安心感を持つてほしいという話をします

**城島総合文化センター**  
 ☎ 62・2110、FAX 62・4466  
 ✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**スクラップブックで  
正月用壁飾り・年賀状**  
 ■11月27日(金)13時30分～ ■内容持参した写真をデコレーション  
 ■料金 600円 ■定員 10人・抽選  
 ■申込締切 11月6日(金) ■申込方法 住所、氏名、連絡先を連絡

**三潯生涯学習センター**  
 ☎ 64・3020、FAX 64・4687  
 ✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**書と篆刻で年賀状作り**  
 ■12月2日(火)13時～16時 ■料金 500円 ■定員 12人・抽選 ■申込締切 11月5日(火) ■申込方法 電話、ファクス。託児あり

**ゆうゆう**  
 ☎ 65・1200、FAX 65・1219  
 http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

**無料育児相談**  
 ■10月22日(火)10時～11時30分  
 ■対象 乳幼児と保護者 ■料金 無料  
 ■申し込み 不要

**みづま総合体育館**  
 ☎ 65・1115、FAX 65・1160  
 ✉ miduma@shinko-sports.com

**筋膜リリース & 機能改善教室**  
 ■11月5日(火)14時～15時 ■対象 高校生以上 ■料金 660円 ■定員 4人・先着順

**マット運動教室体験会**  
 ■11月4日(火)、11日(水)、18日(水)。  
 各①17時～18時、②18時30分～

19時30分 ■対象①4歳～小学3年生 ②小・中学生 ■料金 無料 ■定員 各7人・先着順

◆ ◆ ◆  
 いずれも申込期間は10月22日(火)9時～28日(水)。申込方法は電話、ファクス。

## 保健

**子育て無料相談**  
 対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、保育士などが対応。  
**【三潯生涯学習センター】** ■11月19日(火)10時～11時30分 ■定員 12組・先着順 ■申込開始 11月5日(火)8時30分  
 三潯保健センター (☎ 64・2412、FAX 65・0957)  
**【南部保健センター】** ■11月26日(火)13時30分～15時 ■定員 15組・先着順 ■申込開始 11月12日(水)8時30分  
 同センター (☎ 21・0056、FAX 21・0030)

**HIV・梅毒・クラミジア  
無料検査と相談**  
 ■10月28日から来年3月24日までの第2・4水曜9時～11時 ■保健所 ■料金 無料 ■定員 各7人・先着順 ■申込開始 10月22日(火)8時30分。匿名で受診可。結果は2週間後  
 保健予防課 (☎ 30・9730、FAX 30・9833)

## 福祉

**認知症介護電話相談**  
 ■10月27日(火)、11月10日(火)、17日(水)。各13時30分～16時30分

**内容** 日常生活、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応  
 長寿支援課 (☎ 30・9207、FAX 36・6845)

**認知症予防の検査・講座**  
**【物忘れ予防検診】** ■11月25日(水)13時30分～、15時～ ■三潯保健センター ■内容 久留米大学高次脳疾患研究所の医師などが対応 ■定員 各5人・抽選  
**【認知症予防講座】** ■12月1日(火)13時30分～15時30分、15日(水)13時30分～15時 ■ふれあい農業公園 ■内容 認知機能検査、認知症予防のこつなど ■定員 15人・抽選  
 いずれも対象は市内に住んでいる65歳以上の人。料金は無料。申込締切は10月30日(金)。  
 長寿支援課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9207、FAX 36・6845)

**身体障害のある人のための無料相談**  
 ■11月4日(水)、11日(水)、18日(水)。各13時～16時 ■総合福祉会館 ■内容 身体障害者手帳の取得方法など ■申し込み 不要  
 障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752)

## お誘い

**ネーチャーゲームと自然観察会**  
 ■11月8日(日)10時～12時 ■久留米森林つつじ公園 ■料金 100円 ■定員 20人・先着順 ■申込期間 10月22日(火)9時～11月4日(水)  
 四季の森ふれあい教室 (農村森林整備課内、☎ 30・9166、FAX 30・9717)

**久留米菊花展品評会**  
 ■10月29日(水)から11月12日(木)までの9時～17時 ■石橋文化センター  
 ■内容 約150点展示 ■料金 無料  
 久留米菊花振興会の笠さん (☎ FAX 39・0064)

**アイススケート基礎教室**  
 ■11月8日(日)10時30分～11時30分 ■スポガ久留米 ■対象 5歳以上  
 ■料金 1,000円 ■定員 50人・先着順 ■申込開始 10月22日(火)12時  
 市スケート連盟 (☎ 34・7007、FAX 32・0894)

**支え合いを体験する講座**  
 ■11月4日から来年2月24日までの水曜。各10時～11時30分 ■安武老人いこいの家 ■内容 お裾分け体験、美容や健康などの講座 ■料金 無料。材料代の実費負担あり ■申込方法 ホームページ  
 久留米10万人女子会の國武さん (☎ 090・9072・2771、<https://100000kurume.localinfo.jp/>)

**初めてのパソコン講座**  
 ■11月5日から26日までの木曜10時～12時 ■府中公民館 ■対象 市内か近郊に住んでいる人 ■内容 パソコン・タブレットの基礎、インターネット、メール ■料金 2,900円 ■申込締切 10月30日(金)  
 NPO法人シニアネット久留米 (☎ FAX 65・4545)

## 編集後記

・石橋文化センターの記事を担当し、週末の度に園内を隅々散策しました。子どもの頃から、遠足やスケッチ大会、初デート♥など、数えきれないほど訪れた場所です。50mプールで泳いだ記憶もあります。最近、美術館がメインになって、ゆっくり散策することもなかったけれど、園内のあちこちに懐かしい思い出がありました。アルバムに残っている風景が、今も変わらず存在してくれることが、ただただうれしくて。大好きなこの場所が、これからも久留米にあり、新たな思い出を作ってくれることに感謝しています。(美)

10月18日		11月1日	
内科		内科	
内山内科医院	津福本町 32-9168	行徳診療所	日吉町 32-5175
薬師寺内科医院	国分町 21-2683	田中医院	合川町 43-6171
文化街診療所	日吉町 33-3903	田中循環器科内科医院	京町 35-7378
丸山病院	小郡市 73-0011	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534	富田病院	城島町 62-3121
富田病院	城島町 62-3121	いしばし循環器内科	三潯町 64-6111
萬年内科	城島町 62-4161	今村医院	大川市 0944-86-3010
いけどう循環器内科医院	田主丸町 0943-72-1233	竹下胃腸科内科医院	田主丸町 0943-72-3007
外科		外科	
徳安医院	宮ノ陣 32-3129	むたほとめきクリニック	諏訪野町 46-0909
福田病院	大川市 0944-87-5757	神代病院	北野町 78-3177
高木病院	大川市 0944-87-0001	福田病院	大川市 0944-87-5757
原鶴温泉病院	うきは市 0943-75-3135	鳥越胃腸科外科医院	うきは市 0943-75-4185
小児科		小児科	
きむらアレルギー・ こどもクリニック	野中町 40-7700	ひだか子どもクリニック	南 22-0119
眼科		眼科	
小川眼科医院	北野町 41-3701	長崎眼科クリニック	八女市 0943-22-6123
耳鼻科		耳鼻科	
平木医院	みやま市 0944-62-3405	アルカディアクリニック	宮ノ陣 33-8877
歯科		歯科	
緒方歯科医院	日吉町 32-8044	よしまつ歯科クリニック	長門石 37-3255
産婦人科		産婦人科	
田崎クリニック	長門石 33-7227	河田産婦人科	梅満町 32-2502
10月25日		11月3日(祝)	
内科		内科	
平塚医院	大橋町 47-0018	牟田内科医院	津福本町 33-1955
ツジ胃腸内科医院	国分町 21-1582	本間内科循環器内科	城南町 33-3421
つつみ内科医院	御井町 44-0941	亀尾医院	宮ノ陣町 34-0226
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
安本病院	三潯町 64-2032	安本病院	三潯町 64-2032
ハイジア内科	三潯町 55-9550	筑後川温泉病院	うきは市 0943-77-7251
溝田医院	大川市 0944-86-3238	外科	
田主丸中央病院	田主丸町 0943-72-2460	田中外科胃腸科クリニック	津福今町 30-0123
外科		高木病院	大川市 0944-87-0001
井星医院	草野町 47-0072	筑後川温泉病院	うきは市 0943-77-7251
神代病院	北野町 78-3177	小児科	
高木病院	大川市 0944-87-0001	田中地平小児科	津福今町 34-9302
田主丸中央病院	田主丸町 0943-72-2460	くどうこどもクリニック	小郡市 75-9100
小児科		眼科	
善導寺こどもクリニック	善導寺町 47-0818	大善寺なかしま眼科医院	大善寺町 26-0003
きのした小児科クリニック	小郡市 72-6856	耳鼻科	
眼科		まなこ耳鼻咽喉科クリニック	みやま町 89-1733
みやた眼科医院	広川町 0943-32-6888	宮城耳鼻咽喉科クリニック	筑後市 52-8733
耳鼻科		歯科	
川口耳鼻咽喉科医院	榎原町 32-2107	久留米中央公園歯科	合川町 33-8000
歯科		産婦人科	
黒岩歯科医院	北野町 78-2516	翁産婦人科医院	諏訪野町 46-8181
産婦人科		※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせてください	
新古賀病院	天神町 38-2222	夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは 小児救急医療電話相談へ	
全日曜、祝日		■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け ■ブッシュ回線・携帯電話#8000 ■ダイヤル回線37-6116	
外科	聖マリア病院 津福本町 35-3322		
外科	新古賀病院 天神町 38-2222		
内科・外科	嶋田病院 小郡市 72-2236		

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

**庭木1本からお手入れOK!** 広告

お客様との  
お約束

- ☑ 庭木1本より明瞭料金
- ☑ 土日でもOKです
- ☑ トイレはお借りしません
- ☑ お茶はご遠慮します

広  
ご  
報  
く  
る  
め  
方  
へ

生垣剪定幅1m(高さ2m)  
通常 2,000円を (※税別)  
先着10名様 1,000円

営業時間 9:00~17:00  
 【久留米店】  
久留米市草野町矢作286  
 【久留米東店】  
久留米市田主丸町豊城49-5

株式会社 **ガーデンエクスプレス** ☎ **0120-61-4128**

見積無料

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まります

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内  
 ブッシュ回線#7119 または ☎ 092・4711009へ。24時間受け付け

## くるるん

☎ 34・5571、FAX 34・5572  
✉ kururun@ktarn.or.jp

### 離乳食無料相談

■11月13日(金)前期・中期 10時30分～11時15分、後期・完了期 11時15分～12時 ■対象 4カ月児～1歳6カ月児の保護者 ■定員各8組・先着順

### 親子リトミック

■11月20日(金) 13時30分～14時30分 ■対象 未就学児と保護者 ■定員20組・先着順

## おしゃべり会

■11月27日(金) 10時30分～12時 ■対象 久留米に引っ越して来た乳幼児と保護者 ■定員8組・先着順

いずれも料金は無料。申込開始は11月1日(日)10時。申込方法は電話、ファクス。

## ストローでクリスマスモビール作り

■11月17日(火) 10時15分～11時45分 ■対象 未就学児の保護者 ■定員12組・抽選 ■申込締切 11月10日(火)。託児あり

## ベビーマッサージ

■11月①2日(月)、②9日(月)、③16日(月)、④23日(月)、⑤30日(月)。各10時45分～11時15分、13時45分～14時15分。④は午前中のみ ■対象 0歳児と保護者 ■定員各8組・先着順 ■申込開始①10月26日(月)、11月②2日(月)、③9日(月)、④16日(月)、⑤23日(月)。各10時

## 子育て健康無料相談

■11月25日(火) 10時30分～12時 ■対象 妊娠中の人、未就学児の保護者 ■内容 ①助産師、②栄養士が対

## 市民相談のご案内（11月分）

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は申し込みが必要です。先着順で定員があり、申込期間は10月22日(木)8時30分からです。希望する日に弁護士が対応する、無料のチケット弁護士相談も行っていきます。

☎ 広聴・相談課 (☎ 30・9017、FAX 30・9711)

市ホームページ  
市民相談のご案内へ



詳しくは  
QRコード

### ●本庁舎 6階

市政・一般相談	8:30～17:15	平日
★弁護士相談	13:00～15:30	4日(火) 11日(水) 25日(火)
★公証業務相談	13:00～15:00	18日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	12日(木)
★建築相談	13:00～16:00	5日(木)
★税理士相談	13:00～16:00	2日(月)
不動産相談	13:00～16:00	9日(月) 30日(月)
行政相談	13:00～16:00	13日(金)
人権相談	13:00～16:00	20日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	10日(火)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	6日(金)
交通事故相談	10:00～15:00	13日(金) 26日(木)

### ●総合支所

	田主丸	北野	城島	三瀨
★一般相談 10:00～16:00	19日(木)	5日(木)	26日(木)	9日(月)
★弁護士相談 13:30～15:10	6日(金)	16日(月)	12日(木)	24日(火)
行政相談 13:00～16:00	13日(金)			
人権相談 13:00～16:00	20日(金)	—	20日(金)	—

### ●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	10日(火)	17日(火)	30日(月)	24日(火)	6日(金)
★弁護士相談 14:00～15:40	18日(水)	—	—	—	—
行政相談 13:00～16:00	—	—	—	—	13日(金)
人権相談 13:00～16:00	20日(金)	—	—	—	—

応 ■定員各8組・先着順 ■申込開始 11月2日(月)10時

いずれも料金は無料。申込方法は電話、ファクス。

## 山辺道文化館

☎ FAX 47・3015  
✉ yamabel@ktarn.or.jp

## 水彩画展

■11月1日(日)から23日(木)までの10時～17時。23日は15時まで ■内容 静物、人物など約20点を展示 ■料金 無料



## ふれあい農業公園

☎ 47・6065、FAX 47・6068  
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

## サツマイモ収穫体験

■11月7日(日)10時～12時 ■料金 1組1,000円。持ち帰りあり ■定員12組・抽選 ■申込締切 10月28日(水)

## ガラスアートで正月飾り

■11月20日(金)13時～15時 ■料

金2,500円 ■定員12人・抽選 ■申込締切 11月10日(火)



いずれも申込方法は電話、ファクス、はがき (☎ 839・0836 草野町吉木33)。

## 長門石ゴルフ場

☎ 36・1045、FAX 36・1046  
✉ tosikoen@kurume.ktarn.or.jp

## 開場記念ゴルフ大会

■11月25日(水)、26日(木)。各7時30分から順次開始。雨天決行 ■対象 アマチュアゴルファー。学生を除く ■料金 1,900円～2,600円 ■定員各100人・先着順 ■申込期間 10月22日(木)8時30分～11月26日(木) ■申込方法 電話、ファクス

## 北野生涯学習センター

☎ 78・2308、FAX 78・7283  
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

## 筑後川を知る

■11月19日(日)10時～12時 ■内容 川の恵みとダムの役割、防水対策などを学習 ■料金 無料 ■定員20

人・抽選 ■申込締切 11月9日(月) ■申込方法 電話、ファクス、電子申請

## 城島ふれあいセンター

☎ 62・6226、FAX 62・6688  
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

## 3D-CAD 講座

■11月21日から12月26日までの土曜19時～21時30分 ■料金 3,080円 ■定員7人・抽選 ■申込締切 11月10日(火)

## 年末大掃除教室

■11月29日(日)10時～12時 ■内容 キッチンと和室で掃除、収納の実技 ■料金 無料 ■定員15人・抽選 ■申込締切 11月13日(金)。託児あり

いずれも申込方法は住所、氏名、連絡先を連絡。

## 子ども宇宙塾

■11月14日(日)18時～ ■対象 小学生と保護者 ■内容 宇宙開発の歴史、国際宇宙ステーションでの生活など ■料金 無料 ■定員15組・抽選 ■申込締切 10月30日(金) ■申込方法 住所、親子氏名、学年、連絡先を連絡

## 城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148  
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

## 体のゆがみ 3D 測定

■11月7日(日)10時～19時30分 ■対象 18歳以上 ■内容 運動指導士が画像を見て評価と指導 ■料金 1,500円 ■定員17人・先着順 ■申込開始 10月22日(日)9時 ■申込方法 電話、ファクス

## 50代からのリフォーム

古いキッチンと新しいキッチン。使いやすさが全然違う。  
古いお風呂と新しいお風呂。温かさが全然違う。  
毎日のことだから…。



創業113年の信頼と実績

サカモトリビング  
ホームセンターサカモト隣  
福岡県久留米市東合川2丁目8-1  
営業時間 09:00-17:00  
火曜日定休(土日祝も営業)  
☎ 0942-27-9700



株式会社 久留米クレーン工業  
KURUME  
福岡県久留米市大善寺町宮本685-1  
福岡県知事許可(第8944号)/建設大臣土木施工管理(第59977005)



クレーン作業一式 広告  
お気軽にお問合せ・ご相談ください!  
クレーンのご用命は  
☎ 0942-27-2003  
御電話下さい。すぐに見積もりにお伺いします  
〒830-0073 久留米市大善寺町宮本685-1  
福岡県知事許可(第8944号)/建設大臣土木施工管理(第59977005)

## 行政書士 暮らしの無料相談

■11月6日(金)、12月4日(金)各10時30分～13時30分・みんくる。11月10日(火)13時30分～15時30分・田主丸総合支所。11月19日(水)13時30分～15時30分・北野生涯学習センター ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要  
◎県行政書士会くるめ支部の室園さん (☎ 65・9559、FAX 65・9554)

## 催し

### パソコンで 年賀状作成講座

■11月11日から25日までの水曜10時～12時、13時～15時 ■市シルバー人材センター ■対象パソコンを持参できる人 ■料金3,900円 ■定員各6人・抽選 ■申込締切11月6日(金)  
◎同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

### オンライン ミニ会社説明会

■11月11日(火)から23日(木)まで ■対

象求職中か転職を希望する女性 ■内容子育て中の人働きやすい会社の企業紹介動画を公開。質問などはメールで行う ■料金無料 ■申込締切11月10日(火) ■申込方法ホームページ  
◎同事務局(西日本エリートスタッフ内、☎ 38・1159、  
http://www.elite-staff.com/support/jobplaza.html)

### 自衛隊募集説明会

■10月31日(土)13時～14時30分 ■自衛隊福岡地方協力本部久留米地域事務所 ■内容自衛隊の概要・コース説明、質疑応答など ■申し込み不要  
◎自衛隊同事務所 (☎ FAX 38・1616)

### 雑草と生ごみで堆肥づくり

■11月15日(日)10時～11時 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる人 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月22日(水)8時30分 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡  
◎資源循環推進課 (☎ 30・9143、FAX 37・3344)

### 消費生活センター

☎ 30・7700、FAX 30・7715  
✉ shouhi@city.kurume.fukuoka.jp

### 暮らしのカレッジ

■11月12日(水)10時～11時30分 ■内容薬剤師の講話「薬の上手な選び方」 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切11月4日(火) ■申込方法電話、ファクス、電子申請

### 人権啓発センター

☎ 30・7500、FAX 30・7501  
✉ jinken@city.kurume.fukuoka.jp

### 子どもの人権を考える パネル展

■10月20日(火)から11月5日(水)までの9時30分～17時 ■内容小・中学生が書いた人権メッセージなど29点展示 ■料金無料

### 久留米アリーナ

代表 ☎ 39・7371、FAX 39・6271  
https://shisetsu.mizuno.jp/m-7411

### ロコモティブ フィットネス教室

■12月7日から来年3月29日まで

■「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています  
■QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

の月曜11時～12時。10回 ■対象60歳以上 ■料金8,000円 ■定員20人・先着順 ■申込期間10月26日(月)9時～12月6日(日) ■申込方法印鑑、料金を窓口に持参

### 環境交流プラザ

☎ 27・5371、FAX 27・5443  
✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

### 秋空ヨガ

■11月7日(土)10時～11時30分 ■宮ノ陣クリーンセンター広場。雨天時は屋内 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切10月28日(水) ■申込方法電話、ファクス、メール、郵送(☎ 839・0805 宮ノ陣町八丁島2225)。託児あり

### シティプラザ

☎ 36・3000、FAX 36・3087  
http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

### くるめと安徳天皇伝説 オンライントーク

■11月①4日(水)、②11日(水)。各13時30分～15時 ■内容テーマ①「くるめと安徳天皇伝説」、②「くるめと水天宮」をウェブ会議アプリZoomで語る ■料金無料 ■定員各100人・抽選 ■申込締切10月28日(水) ■申込方法住所、氏名、電話番号、メールアドレス、参加希望テーマをファクス、メール(kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp)で連絡

### 演劇

#### ガギグゲ妖怪倍々禁

■来年1月30日(土)18時～、31日(日)14時～ ■Cボックス ■内容劇団・飛ぶ劇場が演じる、ウイルス拡散の疑いをかけられた妖怪たちの種族存亡の物語 ■料金2,800円。学

生1,800円。高校生以下1,000円。当日各200円増し。チケットは窓口、ホームページで販売



### 石橋記念くるめっ子館

☎ 35・8411、FAX 32・7264

### 生け花教室

■11月15日から来年2月21日までの月2回日曜10時～11時30分 ■対象小学生 ■料金1回500円 ■定員10人・抽選 ■申込期間10月22日(水)～11月4日(水) ■申込方法住所、氏名、学校名・学年、保護者氏名、電話番号を連絡

### 児童センター

☎ 35・3809、FAX 35・3835  
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

### センターで遊ぼう

■①11月7日(土)、21日(土)。各14時～15時 ②11月11日(水)、25日(水)。各15時30分～16時 ■対象未就学児と保護者、小学生 ■内容①ペットボトルスライダー、缶積み、②大型絵本、エビカニクスなど ■定員各12人・先着順

### 小学生運動遊び教室

■11月15日(日)10時30分～12時 ■えーるピア久留米 ■対象小学1年生～3年生 ■内容走る・投げるの基本 ■定員20人・先着順

### スチレンボードで スタンプ作り

■11月14日(土)14時～15時 ■対象小学生 ■定員12人・先着順



### 子ども遊びボランティア 養成講座

■11月21日(土)13時～15時 ■内容安全安心な活動、言葉の注意点、レクリエーションの実践 ■定員12人・先着順

いずれも料金は無料。申込開始は10月22日(水)10時。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。

### 絵本の読み聞かせ

■11月13日(金)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者 ■定員6組・先着順 ■申込開始11月3日(水)10時

### 赤ちゃんサロン

■11月①12日(水)10時30分～11時15分、②26日(水)14時～14時45分 ■対象0歳児と保護者 ■内容①栄養士の講話「離乳食の基本と進め方」②触れ合い遊び ■定員①12組、②6組・先着順 ■申込開始11月①5日(水)、②19日(水)。各10時

いずれも料金は無料。申込方法は電話、ファクス。

## 広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



4～5ページに関連の記事があります



石橋正二郎氏によって寄贈された石橋文化センター。正二郎氏が自ら構想した日本庭園には、どこの石が使われているでしょうか。○に漢字を入れてください。

9月15日号の答え → 漢方

【申込締切】11月5日(水)(必着)  
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます  
◎広報戦略課 (☎ 830・8520 住所記入不要、  
✉ kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

直葬 12万円 (税別) 会員価格(プラン一式) 通常価格(税別) 15万円

- 棺・御骨壺・枕飾り
- 役所手続き代行
- ドライアイス
- 寝台車・霊柩車
- 直葬センター安置料(あずかり料)1泊2日

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風久留米中央斎場内) 24時間受付 0942-46-0984

入会のお問合せはこちらまで

九州心塗 日本塗装名社認定店

TEL 0942-43-6660 現地調査・お見積り ※お急ぎの際は:090-8417-0762 電話受付:8:30～20:00(不定休) 久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休

塗装職人さん大募集! 福岡県知事許可(般-31)第104753号

プレミアム商品券 ご利用いただけます! Wでお得に!!

外壁塗装のプロフェッショナル 九州心塗

人任せで大丈夫ですか? 点検予約も承っております!

広報くるめを読んだ方限定 施工料金8%OFF 広告有効期限:令和2年10月末まで



# これ、何、だ、て、る!?! [36]

## 《小説のモデルとなった菩薩像》

田主丸町菅原の筑後川堤防道路沿いに月光菩薩が建っています。昭和28年の大洪水で不運にも亡くなった人をしのんで建てられました。この話を題材にして火野葦平は、昭和32年に「月光菩薩」を発表。火野は、田主丸を度々訪れ、カッパを題材に短編小説を多く残しました。像の台座には、火野直筆の碑文も刻まれています。火野の死後、田主丸の人たちによって、田主丸を題材にした火野の小説を集めた田主丸小説集「月光菩薩」も出版されています。



## 情報ほっとライン

掲載している催しは新型コロナウイルスの影響で変更になる場合があります。問い合わせ先に確認してください

### ひとの動き

【令和2年10月1日現在】

- 人口 304,730人(前月比48人増、前年同月比340人減)
- 男 144,697人・女 160,033人
- 世帯数 137,226世帯(前月比120世帯増、前年同月比1,511世帯増)

### お知らせ

#### 今月の納付(10月分)

【口座振替・納付書】市・県民税・第3期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第5期分 ■後期高齢者医療保険料・第4期分 ■納期限 11月2日(月)  
納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

#### 来年度からの保育園などへの入所を受け付け

■申込期間 11月2日(月)～12月28日(月)  
■申込方法 申込書などを申込先、各総合支所市民福祉課に持参。子どもの面接あり。申込書や園の一覧は申込先、各園、市ホームページなどに準備。個別見学は各園に連絡

締め切り以降に保育が必要になった場合などは、来年2月26日(金)まで受け付け。3歳以上で、幼稚園の入園を希望する人は各園へ。

☎子ども保育課  
(☎30-9025、FAX 30-9718)

#### 国勢調査の調査票を提出してください

調査票の提出期限を10月20日(火)まで延長しています。未提出の人は配布している返信用封筒で、至急提出してください。

☎国勢調査久留米市実施本部  
(総務課内、☎30-9053、FAX 30-9706)

#### 海区漁業調整委員選挙人名簿を公開

■10月20日(火)から11月3日(木)までの8時30分～17時 ■選挙管理委員会事務局、三潴・城島総合支所地域振興課。休日は本庁舎1階夜間休日受付窓口。名簿に異議がある場合は、期間中に印鑑を持って問い合わせ先へ

☎同事務局  
(☎30-9238、FAX 30-9752)

### 相談

#### 女性のための相談

【総合・性暴力相談】月～水・金・土曜 10時～18時、木曜 17時～20時、日曜 10時～17時 ■内容 DV、夫婦問題、性被害、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応  
【無料弁護士相談】11月12日(木)、26日(木)、各14時～15時30分。11月19日(木) 17時30分～19時 ■内容 夫婦問題などの悩み面接で女性弁護士が対応  
いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に電話で連絡。託児・手話通訳の申込締切は相談日の5日前。  
☎男女平等推進センター  
(☎30-7802、FAX 30-7811)

#### 消費生活無料法律相談

■11月4日(水)、18日(水)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる人 ■内容 多重債務・悪質商法などの悩み弁護士が対応 ■申込方法 申込先に連絡  
☎消費生活センター  
(☎30-7700、FAX 30-7715)

☎：電話 FAX：ファクス ☎：問い合わせ先 ☎：申込先および問い合わせ先  
☐：メールアドレス 🏠：ホームページ 📧：携帯電話専用ショートメッセージ

市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています